

## 「平成21年度やまがた社会貢献基金助成事業一覧」

### (2-1) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名: まち並みづくりサポート活動支援事業

	事業名	団体名	助成額(円)	事業内容
1	郷土愛をいきいきはぐくむ船場町まちなみ発見プロジェクト	華酒田ねっと(酒田市)	510,000	酒田湊の町割を残し、「おくりびと」のロケ地等の観光資源が点在しているにも関わらず、魅力が十分評価されていない船場町の町並みを後世に引き継ぐためのアクションプランづくりをワークショップ形式で行う。
2	長井市のまち並みサポーターズ養成事業	特定非営利活動法人長井まちづくりNPOセンター(長井市)	1,000,000	長井市中心市街地に散在する歴史的建造物を核として、その周辺街区でのまち並みづくりや活性化事業を推進するまち並みサポーターズの養成とネットワーク化を目的とする。
3	街づくりの枠組みを構築するためのWS及び交流会の開催	栄町大通り街づくり委員会(山形市)	550,000	都市計画道路の整備に伴う沿道のまちづくりについて、可能性のある枠組みを探るためのWS及び交流会を開催する。また、先進地に向き、見て勉強するだけでなく、行政や活動団体と話し合う。また芸工大との連携を考え、学生を交えたWSとする。
4	Re:蔵 ～蔵をそうじしてまちを再生しよう～	蔵プロジェクト実行委員会(山形市)	400,000	旅籠町の旧木村邸のお蔵を掃除し、母屋や庭とが一体となった魅力的な空間をまちの財産として、市民や蔵主に伝える活動を行う。蔵掃除の後、見学会、蔵ギャラリー、シンポジウム、蔵会議等を開催するほか、フリーペーパーやWEBで情報を伝える。

### (2-2) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名: ネットECOコンサート事業

	事業名	団体名	助成額(円)	事業内容
1	エコライブinひがしね	特定非営利活動法人NPOひがしね(東根市)	500,000	人力発電や自然エネルギーを実際に産出し、活用する体験を通して、参加者が「エネルギー資源の貴重さ」をより身近なものに実感してもらう活動の一環として「エコライブ」を開催する。

### (2-3) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名: ネット花いっぱい街づくり支援事業

	事業名	団体名	助成額(円)	事業内容
1	最上川“愛”の花文字事業	特定非営利活動法人おいたまサロン(米沢市)	400,000	最上川河川敷(米沢市花沢大橋下流)に“愛”の花文字を作って、市民や観光客の憩いの場とする。
2	ひまわりを育てて環境について考えよう	風土会(飯豊町)	400,000	ひまわりの種(ハイブリッド・サンフラワー)を飯豊町の全戸に配布し、栽培する。その後、種を回収して製油し、学校給食等で使用する。さらに、その廃油を回収し、キャンドルを作成し、キャンドルナイトを開催する。
3	貫津沼辺とえびす沼公園の水仙いっぱい運動	下貫津町内会(天童市)	100,000	貫津沼の広大な沼辺とえびす沼公園に約460mにわたり水仙を植栽する。

### (2-4) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名: きらやか美しい山形最上川環境整備事業

	事業名	団体名	助成額(円)	事業内容
1	最上川ビューポイント景観整備事業～白鷹町荒砥地区～	特定非営利活動法人最上川リバーツーリズムネットワーク(長井市)	450,000	最上川ビューポイントの1つで、特にアクセスが分かりにくく、視点場の荒廃が際立つ白鷹町荒砥のビューポイントの改善を、市民や旅行者の立場で行う。改善ポイントの調査、アクセス看板の設置、記念イベントの開催等を行う。

### (2-5) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名: 富士通 快適・安心の社会づくり支援事業

	事業名	団体名	申請額(円)	事業内容
1	ニート・ひきこもりの若者と地域を結ぶ植栽活動	山形県新規就農者ネットワーク(河北町)	330,000	ニート・ひきこもりの若者の支援としては、職業訓練を中心としたプログラムが行われてきたが、働く場を得たとしてもホストとなる地域がない場合は長続きしないケースが多い。ニート等の若者には、自分たちが社会に必要とされ、地域に貢献しているという自覚を持つことができる場創りが求められている。農作業の技術習得をとおし、ニート等の若者の自立を促すとともに、交流会等を開催し、若者と地域と結ぶ。
2	「発達障がいってなに!?」障がいによる弱さ・つまづきやすさ認め合おう、分かり合おう!	おしゃべりサロン「michikusa」(新庄市)	240,000	発達障がいによる弱さ・つまづきやすさは、周囲に分かりにくく見えにくい障がいのため、支援体制づくりが進んでいない。発達障がいに対する理解の促進等を図るため、講演会とシンポジウムを開催する。この事業をきっかけに、交流や話し合いのできる居場所づくりの機会を増やし、地域における発達障がいの理解促進につなげる。

## 「平成21年度やまがた社会貢献基金助成事業一覧」

### (2-6) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:健康元気な環境保全活動支援事業

	事業名	団体名	申請額(円)	事業内容
1	環境出前教室(出張マイ箸作り)	やまがたマイ箸クラブ(天童市)	400,000	利便性や手軽性からまだまだ“使い捨て”が行われており、“もったいない”ことが足元にたくさんある。使い捨てて生活を見直し、資源の大切さを啓蒙推進するため、小学校行事や地域イベントとタイアップして、出張マイ箸作り教室を開催する。教室では、国産間伐材を使ったマイ箸の作成、環境絵本の読み聞かせや食育の啓発等も併せて行う。
2	減量すすむくんカルタを子供の手	特定非営利活動法人まちづくり山形(山形市)	450,000	ごみ減量の取組みは、市民・活動団体・企業・行政が一体となって進めているが、子供たちを巻き込んだ取組みが少なく、関心も低い状況にある。子供たちに環境保全の大切さを伝えていくために、環境保全に資する内容のカルタ「減量すすむくんカルタ(仮称)」を製作し、子供たちが遊べる場所に配布する。
3	小水力発電を利用した環境教育事業	松原地区保全協議会(飯豊町)	450,000	現在、町内「白川公園」に設置している水車を利用して小水力発電を起こし、その電力で約500個(10m)のライトアップを行っているが、規模が小さく公園内を明るく照らすまでには至っていない。新たに1500個(20m)程度のイルミネーションを増設し、環境にやさしいエネルギーに対する理解等を深める環境教育に活用するとともに、環境にやさしい地域づくりを行う。なお、小水力発電の設置にあたり、県立高校から技術協力を受ける。

### (2-7) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:うまい!を明日へ!最上川の環境と文化的景観の保全支援事業

	事業名	団体名	申請額(円)	事業内容
1	『母なる川』最上川の淡水魚、生息調査	特定非営利活動法人みなと研究会(酒田市)	550,000	外来魚の移入により生態系に影響が生じている現状を踏まえ、生態系の保全活動に繋げるため、最上川河口部付近において、淡水魚類の生息調査を実施する。事業実施に当たっては、大学や地元小学校等からの協力を受ける。
2	「ふれあい芋煮会」を通じた河川環境保全啓蒙活動	山形商工会議所青年部(山形市)	550,000	芋煮会は、最上川の特徴的な景観の一つである。将来にわたり、楽しく芋煮会が開催できる河川環境を保全していくこと、最上川の環境と景観を保全していくことは県民の責務である。良好な河川環境を保全していくために、障がい者とともに川原のごみ拾いを行い、良好な河川環境の保全に努める。また、「日本一の芋煮会」開催日及びシーズン終了後にもごみ拾いを行い、河川環境の保全及び啓蒙に努める。

### (2-8) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:森や里山への植林事業

	事業名	団体名	助成額(円)	事業内容
1	マツと人との共生の森づくり	特定非営利活動法人庄内海岸のクロマツ林をたたえる会(酒田市)	450,000	人と自然の関わりの中で造成され維持されてきた庄内砂丘の海岸林を健全な姿で未来に引き継ぐことを目的に、クロマツ老齢林内への後継樹植林による更新と、マツの新たな活用に向けた活動を実施する。
協働助成事業(テーマ型) 計			7,730,000	